

特記仕様書

第1章 総則

第1節 適用

- 1 本特記仕様書は、三原市大和町大具 大森農地災害復旧工事（17・510）に適用する。
 - 2 本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
 - ・土木工事共通仕様書（令和3年8月）広島版
 - ・農業土木共通仕様書（平成29年6月）広島県
- ※ 土木工事共通仕様書、農林土木共通仕様書は「広島県の調達情報」に掲載している。
<https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/>
- ・その他関連規格類

第2節 現場代理人の常駐義務の緩和

監督員等と携帯電話等で常に連絡がとれることに加え、次に掲げるいずれかの事由に該当する場合には、建設工事請負契約約款第10条第3項に規定する「現場代理人の工事現場における運営、取締り及び権限の行使に支障がなく、かつ、発注者との連絡体制が確保されると認められた場合」として取扱う。

- (1) 請負代金額が3,500万円（建築一式工事にあつては、7,000万円）未満
- (2) 契約締結後、現場事務所の設置、資機材の搬入又は仮設工事等が開始されるまでの期間
- (3) 建設工事請負契約約款第20条第1項又は第2項の規定により、工事の全部の施工を一時中止している期間
- (4) 橋梁、ポンプ、ゲート、エレベーター等の工場製作を含む工事であつて、工場製作のみが行われている期間
- (5) 前3号に掲げる期間のほか、工事現場において作業等が行われていない期間
- (6) その他、特に発注者が認めた期間

第3節 現場代理人等の兼務

受注者は、三原市が定める「現場代理人及び主任技術者の制度の変更について（令和2年1月6日）」により、現場における現場代理人又は技術者等との兼務を発注者に申請することができる。

<https://www.city.mihara.hiroshima.jp/uploaded/attachment/67063.pdf>

第4節 情報共有システム

- 1 本工事は、受発注者間の情報を電子的に交換・共有することにより、業務の効率化を図る情報共有システムの対象である。なお、運用にあたっては「広島県工事中情報共有システム運用ガイドライン」（以下「ガイドライン」という。）に基づき実施すること。
- 2 本工事で使用する情報共有システムは次とする。
広島県工事中情報共有システム
<https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/asp/index.html>
- 3 監督員及び受注者が使用する情報共有サービスのサービス提供者（以下「サービス提供者」という。）との契約は、受注者が行い、利用料を支払うものとする。
- 4 なお、工事完成時については、提出する必要がある工事成果品を電子納品すること。また、試行期間中は工事検査を紙媒体で受検することから、受注者は工事成果品1部を紙媒体により提出すること。
- 5 受注者は、監督員及びサービス提供者から技術上の問題点を把握、利用にあたっての評価を行うためのアンケート等を求められた場合、協力しなければならない。

第5節 施工体制台帳
技術者台帳及び役割分担表の提出は不要とする。

第2章 施工条件

第1節 用地
現場の復旧
原形復旧とする。

第2節 施工管理
受注者は、各施工箇所ごとに以下の項目を実施すること。
(1) 起工測量の実施
排土面積：施工箇所の面積を実測により確認すること。
排土厚：レベル測量により、排土天端と田面天端を実測により確認すること。測定頻度は10a当り5箇所以上とする。
(2) 施工中の確認
排土量は、搬出車両台数等により管理すること。

第3節 建設副産物

1 建設発生土（搬出）（建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積））

当該工事により発生する建設発生土は、公の関与する埋立地、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地、又は建設発生土受入地（一時たい積）のいずれかに搬出するものとする。

また、搬出先として、運搬費と受入費（平日の受入費用）の合計が最も経済的になる建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地、又は建設発生土受入地（一時たい積）を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用（単価）は変更しない。

なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地、又は建設発生土受入地（一時たい積）への搬出が困難となった場合は、発注者と受注者が協議するものとする。

2 産業廃棄物の場外保管

当該工事により発生する産業廃棄物を事業場の外（建設工事現場以外の場所）において300m²以上の面積で保管する場合には、保管場所を所管する都道府県知事又は政令市長に事前の届出を行うこと。また、届出事項を変更する場合は事前に変更届を、保管をやめたときは30日以内に廃止届を提出すること。

ただし、産業廃棄物処理業等の許可施設における保管は届出対象外とする。

3 産業廃棄物（搬出）

受注者は、流木等を現場外搬出する場合は、産業廃棄物処理計画書を提出し監督員の承諾を得た後に処理しなければならない。

産業廃棄物処理計画書には、次の関係書類を添付しなければならない。

産業廃棄物処理委託契約書（写）

処理業者の許可証（写）

積込・保管施設、中間処理施設、最終処分場までの運搬経路地図及び写真

受注者は、産業廃棄物管理票（マニフェスト）により、適正に処理されていることを確認するとともに、産業廃棄物処理状況のわかる写真とともに、施工管理資料として提出しなければならない。

また、受注者は平均的な大きさの流木の直径、長さを撮影し、施工管理資料として提出しなければならない。

第4節 その他

1 工所用機資材の仮置き

受注者が責任を持って確保すること。

2 工事保険等

受注者は、本工事において第三者に与えた損害を補填する保険又はその他必要にする建設工事に関連する保険等に加入しなければならない。また、加入した保険等については、保険証券の写し（保険以外の場合はそれに代わるもの）を監督員に提出すること。

なお、加入に必要な保険料等は、設計で現場管理費に見込んでいる。

3 法定外の労災保険の付保

- (1) 受注者は、本工事に従事する者の業務上の負傷等に対する補償に必要な金額を担保するための保険契約（以下「法定外の労災保険」という。）を付保しなければならない。
- (2) 受注者は、建設工事請負契約約款第54条に基づき、法定外の労災保険契約を締結したときは、その証券またはこれに代わるものを速やかに監督員に提示しなければならない。
- (3) 法定外の労災保険は、政府の労働災害補償保険とは別に上乗せ給付等を行うことを目的とするものであり、（公財）建設業福祉共済団、（一社）建設業労災互助会、全日本火災共済協同組合連合会、（一社）全国労働保険事務組合連合会又は保険会社との間で、労働者災害補償保険法に基づいて契約を締結しているものとする。

第3章 その他

本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項または、その内容に疑義が生じた場合は、監督員の指示を受けること。

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単 位	数量(前回)	数量(今回)	備 考
本工事費					
災害復旧工事(017大森農地)		式		1	レベル1
土工		式		1	レベル2
掘削工		式		1	レベル3
土砂掘削	土砂	m ³		431	レベル4
盛土工		m ³		345	レベル3
盛土	土砂	式		1	レベル4
整形仕上げ工		式		1	レベル3
法面整形(盛土部)	レキ質土,砂及び砂質土,粘性土	m ²		325	レベル4
残土処理工		式		1	レベル3
残土処理		式		1	レベル4
法面工		式		1	レベル2
作業土工		式		1	レベル3
植生工		式		1	レベル3
張芝工	人工芝	m ²		341	レベル4
かご工		式		1	レベル3
ふとんかご	階段式 高さ50cm×幅120cm	m		70	レベル4
法留工		式		1	レベル3

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量(前回)	数量(今回)	備考
一本胴木	H = 3.0m	m		25	レベル4
畦畔復旧工		式		1	レベル2
畦畔復旧工		式		1	レベル3
畦畔復旧		m		23	レベル4
構造物撤去工		式		1	レベル2
構造物取壊し工		式		1	レベル3
ふとんかご撤去	階段式 高さ50cm × 幅120cm	m		14	レベル4
現場発生品運搬・処理	金物類	式		1	レベル4
災害復旧工事(510大具水路A箇所)		式		1	レベル1
土工		式		1	レベル2
掘削工		式		1	レベル3
土砂掘削	土砂	m ³		42	レベル4
盛土工		m ³		6	レベル3
盛土	土砂	式		1	レベル4
整形仕上げ工		式		1	レベル3
法面整形(盛土部)	レキ質土,砂及び砂質土,粘性土	m ²		34	レベル4
残土処理工		式		1	レベル3
残土処理		式		1	レベル4

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単 位	数量(前回)	数量(今回)	備 考
構造物撤去工		式		1	レベル2
構造物取壊し工		式		1	レベル3
ふとんかご撤去	階段式 高さ50cm×幅120cm	m		54	レベル4
現場発生品運搬・処理	金物類	式		1	レベル4
災害復旧工事(510大具水路B箇所)		式		1	レベル1
排土		式		1	レベル2
排土		式		1	レベル3
排土		式		1	レベル4
排土		m3		1	レベル4
排土運搬		m3		1	レベル4
仮設工(017大森農地)		式		1	レベル1
仮設工		式		1	レベル2
工事用道路工		式		1	レベル3
仮設工(510大具水路)		式		1	レベル1
仮設工		式		1	レベル2
工事用道路工		式		1	レベル3
工事用道路工		式		1	レベル3
直接工事費					
運搬費					

工事数量総括表

	費目・工種明細など	規格1・規格2	単 位	数量(前回)	数量(今回)	備 考
運搬費			式		1	レベル2
運搬費			式		1	レベル3
	仮設材輸送(017大森農地)		式		1	レベル4
	仮設材輸送(510大具水路)		式		1	レベル4
共通仮設費率分額						
共通仮設費計						
純工事費						
現場管理費						
工事原価						
一般管理費率分						
契約保証費						
一般管理費計						
工事価格計						
消費税相当額計						
請負工事費計						

計画平面図

S=1:500

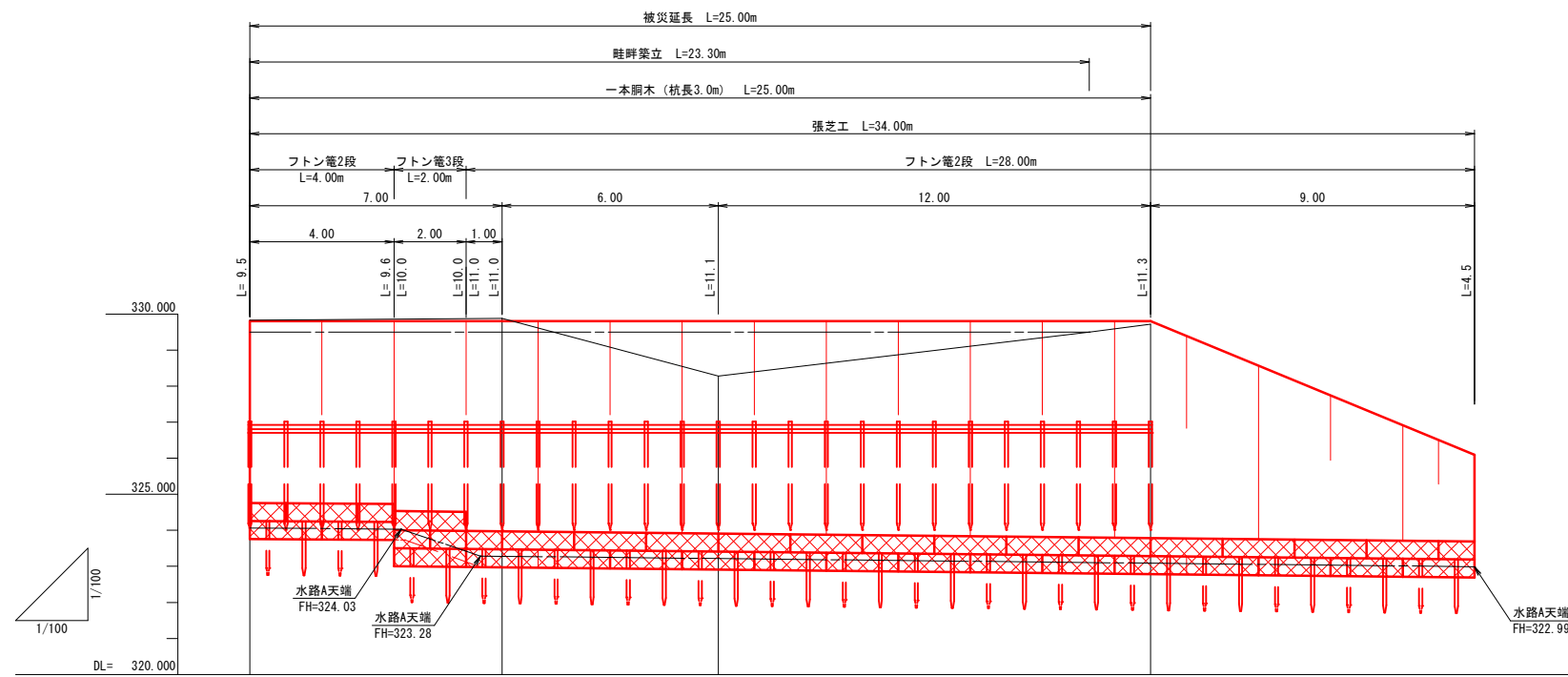


面積 (CAD面積測定による)

1	2345.24m ²
2	2345.24m ²
平均	2345.24m ²

計画縦断面図

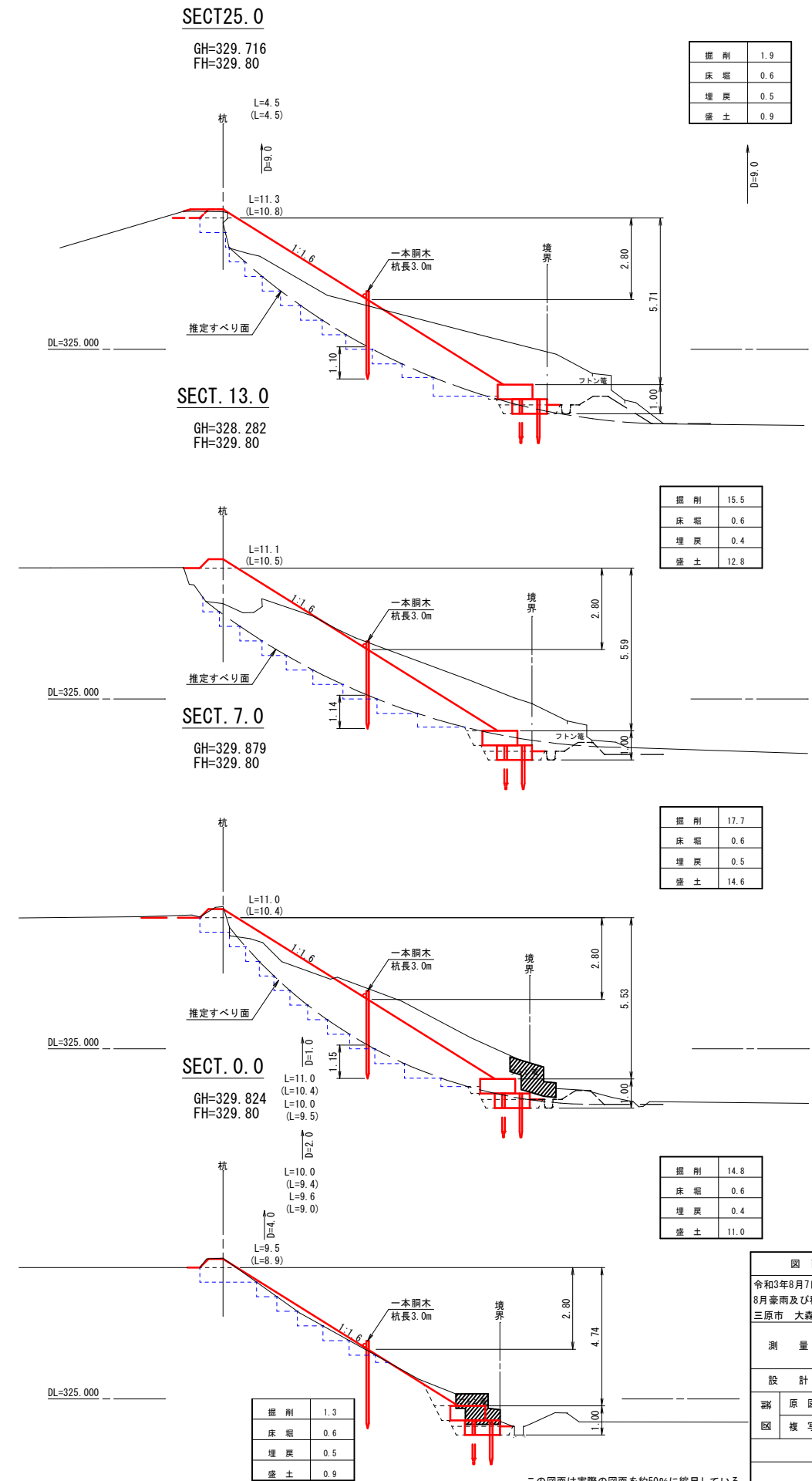
背景写真は国土地理院撮影の航空写真を使用



勾配	LEVEL			
盛切高	-0.024	-0.079	+1.518	-0.044
計画標高	329.90	329.90	329.90	329.90
地盤標高	329.824	329.819	329.82	329.716
追加距離	0.000	7.000	13.000	25.000
点間距離	0.000	7.000	6.000	12.000
測点	SECT.0.0	SECT.7.0	SECT.13.0	SECT.25.0

計画横断面図

S=1:100



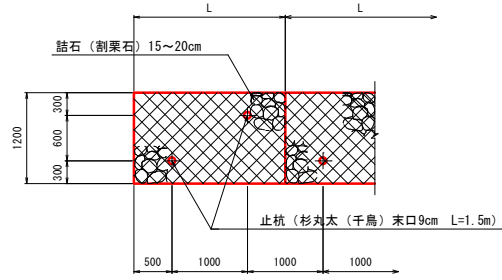
図面の名称	図面番号
令和3年8月7日~26日発生 8月豪雨及び秋雨前線豪雨災害 三原市 大森農地(田)	1/2
測量	令和 年 月 日終了
設計	
蔵原図	
図複写	
三原市	

構造図

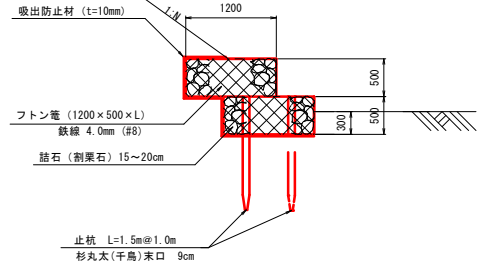
フトン籠

S=1:50

平面図

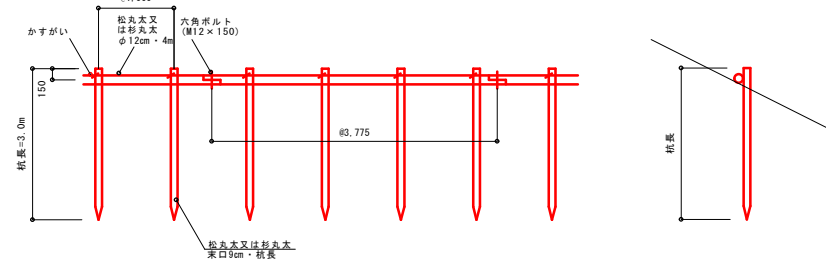


側面図



一本胴木

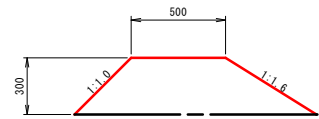
S=1:50



材料	単位	数量	算定式
杭 (末口9cm・杭長)	本	10	10÷1=10
胴木 (末口12cm・杭長)	本	2.65	10÷3.775=2.65
かすがい (9×120)	本	10	10÷1=10
六角ボルト (M12×150)	本	2.65	10÷3.775=2.65

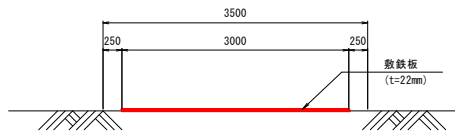
畦畔築立

S=1:20



仮設道路(敷鉄板)

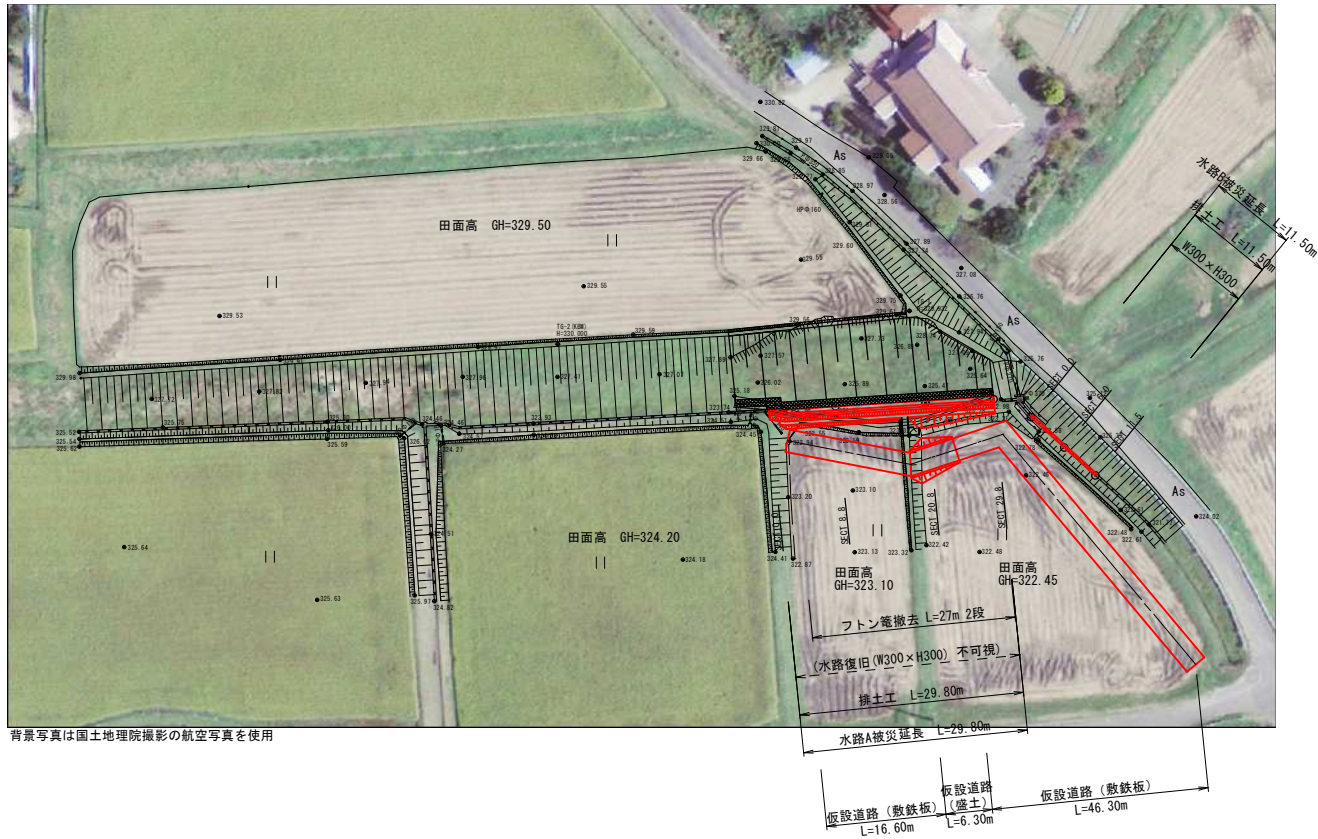
S=1:50



図面の名称		図面番号
令和3年8月7日～26日発生 8月豪雨及び秋雨前線豪雨災害 三原市 大森農地(田)		2 2
測量	令和 年 月 日終了	
設計		
図原		
図複		
三原市		

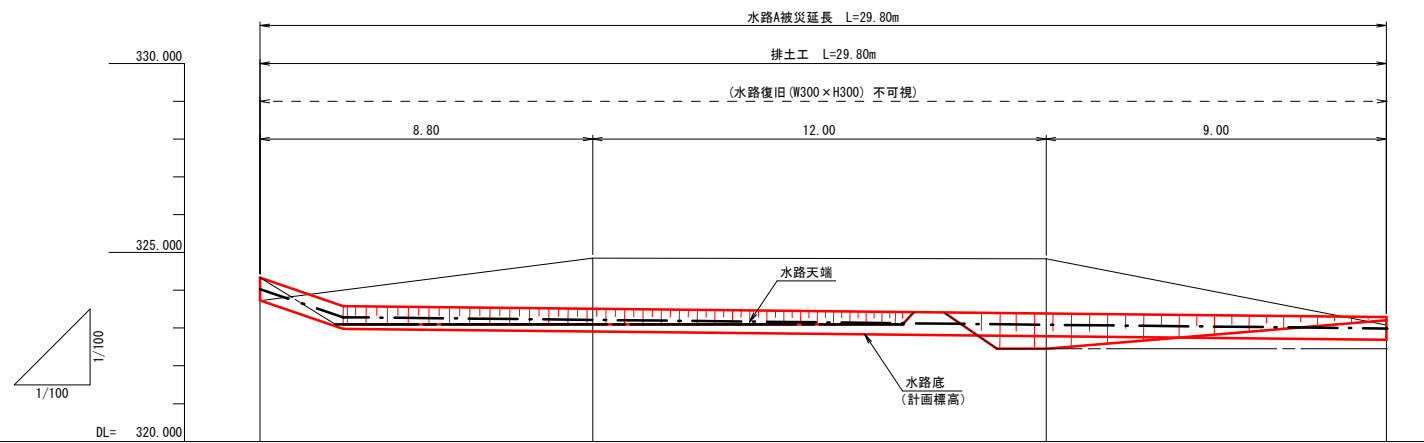
計画平面図

S=1:500



背景写真は国土地理院撮影の航空写真を使用

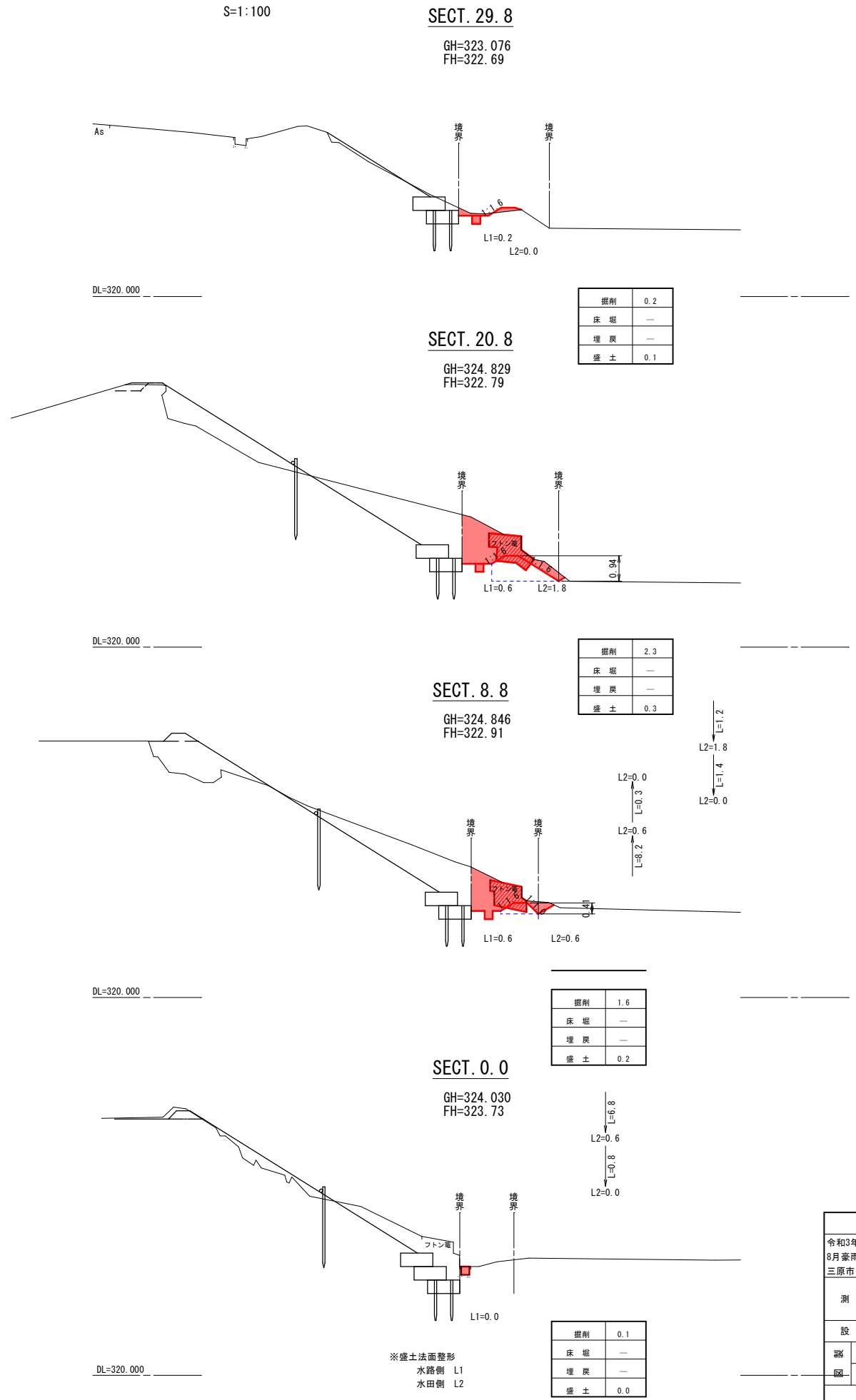
計画縦断面図



勾配				
盛切高	-0.300	-1.936	-2.039	-0.366
計画標高	323.73	322.91	322.79	322.89
地盤標高	324.030	324.846	324.829	323.076
追加距離	0.000	8.800	20.800	29.800
点間距離	0.000	8.800	12.000	8.000
測点	SECT.0.0	SECT.8.8	SECT.20.8	SECT.29.8

計画横断面図

S=1:100



この図面は実際の図面を約50%に縮尺している。

図面の名称	図面番号
令和3年8月7日~26日発生 8月豪雨及び秋雨前線豪雨災害 三原市 大興水路(水路)	1/3
測量	令和 年 月 日終了
設計	
図原	
図複写	
三原市	

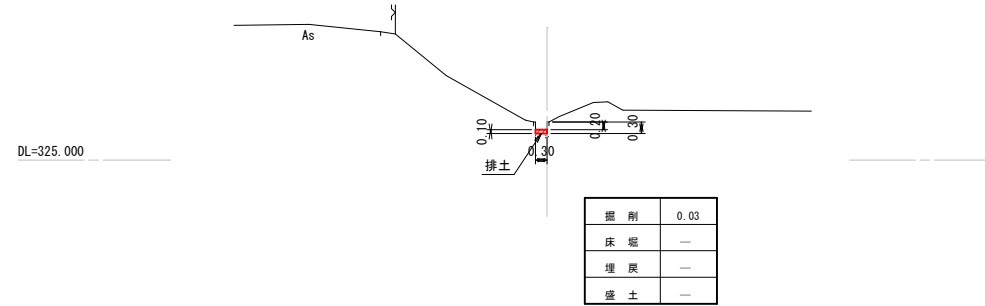
510
204

計画横断面図

S=1:100

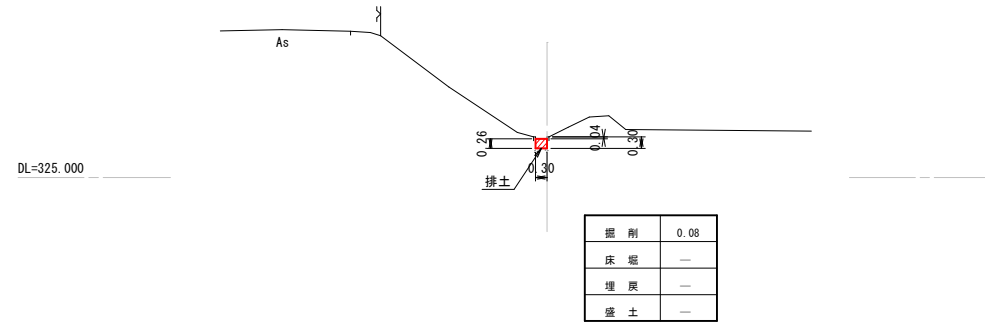
SECT. 11.5

GH=325.804
FH=325.70



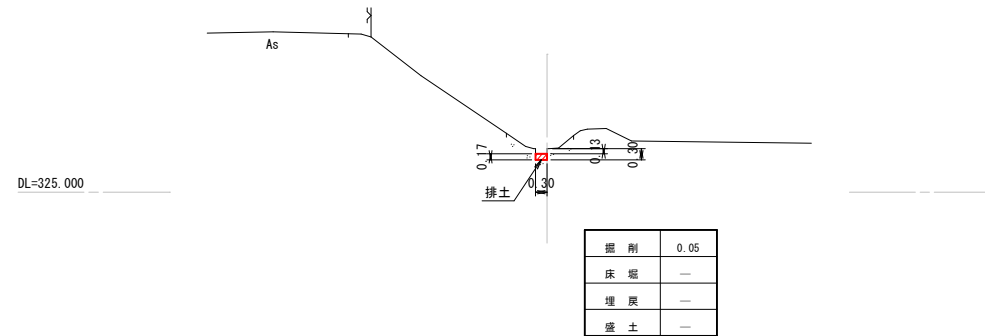
SECT. 6.0

GH=326.025
FH=325.77

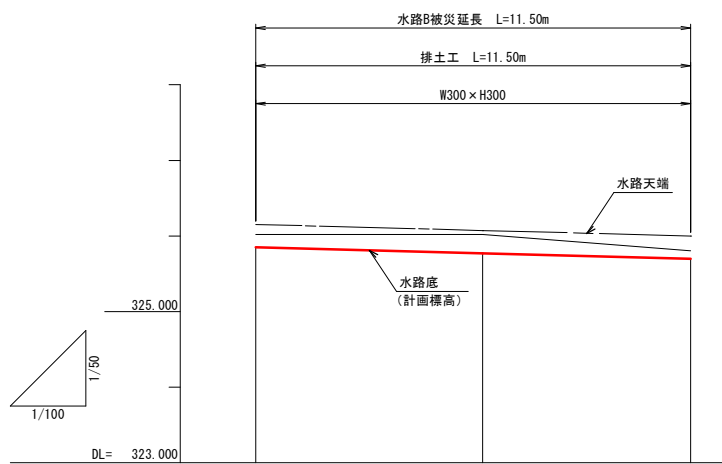


SECT. 0.0

GH=326.020
FH=325.85



計画縦断面図



勾配			
盛切高	-0.170	-0.255	-0.104
計画標高	325.85	325.77	325.70
地盤標高	326.020	326.025	326.804
追加距離	0.000	6.000	11.500
点間距離	0.000	6.000	5.500
測点	SECT. 0.0	SECT. 6.0	SECT. 11.5

510
204

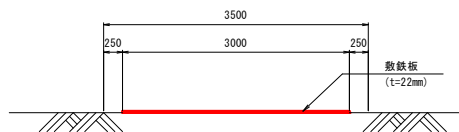
図面の名称		図面番号
令和3年8月7日～26日発生 8月豪雨及び秋雨前線豪雨災害 三原市 大興水路(水路)		2 3
測量	令和 年 月 日終了	
設計		
図原		
図複		
三原市		

この図面は実際の図面を約50%に縮尺している。

構造図

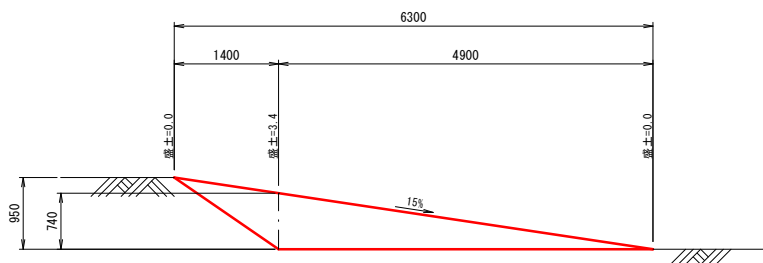
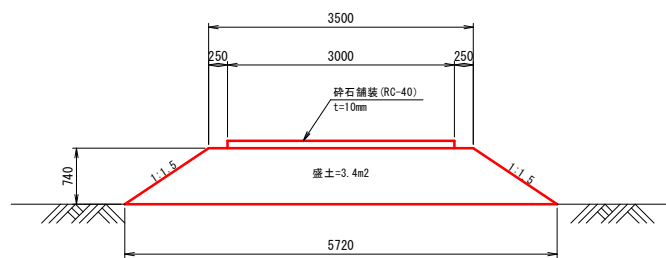
仮設道路(敷鉄板)

S=1:50



仮設道路(盛土)

S=1:50



510
204

図面の名称		図面番号
令和3年8月7日～26日発生 8月豪雨及び秋雨前線豪雨災害 三原市 大興水路(水路)		3 3
測量	令和 年 月 日終了	
設計		
図原図		
図複写		
三原市		

参考資料

(大森農地災害復旧工事(17・510))

総括情報表

変更回数 適用単価地区 単価適用日 諸経費体系	0 48 三原市(大和) 00-04.01.01(0) 9 公共(011015~)		
	当世代	前世代	
諸経費工種 工事費端数区分 週休補正区分 施工地域・工事場所区分 契約保証費区分 前払支出割合区分 軽油区分 復興補正区分 I C T補正区分	01 ほ場整備工事 01 千円未満切捨 00 補正なし 05 中山間地域 01 金銭的保証(0.04%) 00 補正なし 00 一般軽油使用 00 補正なし 00 補正なし		

本工事費

内訳表

本工事費	費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	災害復旧工事(017大森農地)					レベル1
	土工	1	式			レベル2
	掘削工	1	式			レベル3
	土砂掘削 土砂	1	式			レベル4
	掘削 土砂 オープンカット 押土無し 障害無し 5,000m3未満	431	m3			00
	盛土工	431	m3			単第 0 -0001号表 レベル3
	盛土 土砂	1	式			レベル4
	路体(築堤)盛土・埋戻 施工幅員2.5m以上4.0m未満	345	m3			00
		345	m3			単第 0 -0002号表

本工事費

内訳表

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
整形仕上げ工									レベル3	
	1			式						
法面整形（盛土部） レキ質土,砂及び砂質土,粘性土									レベル4	
	325			m ²						
法面整形 盛土部 法面締固め無し 現場制約無し レキ質土,砂及び砂質土,粘性土									00	
	325			m ²					単第 0 -0003号表	
残土処理工									レベル3	
	1			式						
残土処理									レベル4	
	52			m ³						
ダンプトラック運搬（標準以外） 4 t 積級ダンプ 運搬距離1km 土砂 DID区間なし									00	
	52			m ³					単第 0 -0004号表	
処分費対象額調整（直接工事費計上分） 「処分費等」の取扱いによる										
建設発生土受入費 土砂									00	
	52			m ³						
法面工									レベル2	
	1			式						

本工事費

内訳表

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
作業土工									レベル3	
床掘	1			式					レベル4	
床掘り 土砂 上記以外(小規模)	20			m3					00	
埋戻	20			m3					単第 0 -0006号表 レベル4	
機械併用埋戻(小規模土工)	15			m3					00	
植生工	15			m3					単第 0 -0007号表 レベル3	
張芝工 人工芝	1			式					レベル4	
張芝工 全面張 人工芝(幅 100cm程度)	341			m ²					00	
かご工	341			m2					単第 0 -0010号表 レベル3	
	1			式						

本工事費

内訳表

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
畦畔復旧									レベル4	
	23		m							
畦畔復旧工 天端幅0.20m~0.50m程度									00	
	23		m						単第 0 -0018号表	
構造物撤去工									レベル2	
	1		式							
構造物取壊し工									レベル3	
	1		式							
ふとんかご撤去 階段式 高さ50cm×幅120cm									レベル4	
	14		m							
ふとんかご 撤去 階段式 高さ50cm×幅120cm									00	
	14		m						単第 0 -0020号表	
現場発生品運搬・処理 金物類									レベル4	
	1		式							
運搬費用は大具水路で一括計上 諸経費調整（諸経費率対象額から控除）										
スクラップ H4									00	
	-0.111		t							

本工事費

内訳表

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
災害復旧工事(510大具水路A箇所)									レベル1	
土工	1			式					レベル2	
掘削工	1			式					レベル3	
土砂掘削 土砂	1			式					レベル4	
掘削 土砂 上記以外(小規模) 標準以外	42			m3					00	
盛土工	42			m3					単第 0 -0021号表 レベル3	
盛土 土砂	1			式					レベル4	
機械併用盛土(小規模土工)	6			m3					00	
整形仕上げ工	6			m3					単第 0 -0022号表 レベル3	
	1			式						

本工事費

内訳表

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
排土									レベル4	
	1			m3						
掘削 土砂 現場制約あり									00	
	1			m3					単第 0 -0025号表	
排土運搬									レベル4	
	1			m3						
積込(ルーズ) 土砂 小規模(標準以外)									00	
	1			m3					単第 0 -0026号表	
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離1.0km以下(0.3km超)									00	
	1			m3					単第 0 -0024号表	
処分費対象額調整(直接工事費計上分) 「処分費等」の取扱いによる										
建設発生土受入費 土砂									00	
	1			m3						
仮設工(017大森農地)									レベル1	
	1			式						
仮設工									レベル2	
	1			式						

本工事費

内訳表

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
工事用道路工									レベル3	
敷鉄板	1			式					レベル4	
敷鉄板設置撤去工		43		m					00	
敷鉄板設置撤去工		129		m2					単第 0 -0027号表	
敷鉄板設置撤去工									00	
敷鉄板撤去		129		m2					単第 0 -0029号表	
敷鉄板賃料等									レベル4	
敷鉄板賃料	1			式					00	
敷鉄板賃料 22 × 1524 × 3048, 802kg/枚 賃貸期間34日		29		枚					単第 0 -0030号表	
仮設工 (510大具水路)									レベル1	
仮設工	1			式					レベル2	
工事用道路工		1		式					レベル3	
工事用道路工		1		式						

本工事費

内訳表

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
敷鉄板									レベル4	
	63		m							
敷鉄板設置撤去工 設置									00	
	189		m2						単第 0 -0027号表	
敷鉄板設置撤去工 撤去									00	
	189		m2						単第 0 -0029号表	
敷鉄板賃料等									レベル4	
	1		式							
敷鉄板賃料 22 × 1524 × 3048, 802kg/枚 賃貸期間11日									00	
	42		枚						単第 0 -0031号表	
工所用道路工									レベル3	
	1		式							
耕地表土掘削・埋戻 小規模									レベル4	
	6		m							
耕地表土掘削 小規模									00	
	23		m2						単第 0 -0032号表	
表土厚さ15cm 耕地表土埋戻 小規模									00	
	23		m2						単第 0 -0033号表	

本工事費

内訳表

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
盛土・敷砂利									レベル4	
	6			m						
路体(築堤)盛土・埋戻 施工幅員2.5m以上4.0m未満									00	
	11			m3					単第 0 -0002号表	
購入土砂(ほぐし) 設計CBR20以上									00	
	14			m3						
砂利舗装工 敷均し幅2.5m以上 バックホウ敷均し 敷均し									00	
	19			m2					単第 0 -0034号表	
盛土・敷砂利撤去 小規模									レベル4	
	6			m						
掘削 土砂 上記以外(小規模) 標準以外									00	
	13			m3					単第 0 -0021号表	
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離1.0km以下(0.3km超)									00	
	13			m3					単第 0 -0024号表	
処分費対象額調整(直接工事費計上分) 「処分費等」の取扱いによる										
建設発生土受入費 土砂									00	
	13			m3						

本工事費

内訳表

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
直接工事費						
運搬費						
運搬費						レベル2
運搬費	1		式			レベル3
運搬費	1		式			レベル4
仮設材輸送(017大森農地)						レベル4
	1		式			
仮設材(敷鉄板)運搬(大森農地)						00
	1		式			単第 0 -0036号表
仮設材輸送(510大具水路)						レベル4
	1		式			
仮設材(敷鉄板)運搬(大具水路)						00
	1		式			単第 0 -0038号表
共通仮設費率 分額						

本工事費

内訳表

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
共通仮設費計						
純工事費						
現場管理費						
工事原価						
一般管理費率分						
契約保証費						
一般管理費計						
工事価格計						
消費税相当額計						

施工単価表

掘削
土砂 オープンカット 押土無し

SPK21040001

単第 0 -0001号表

障害無し 5,000m3未満

1

m3 当り

機械構成比: 47.55% 労務構成比:

33.92%

材料構成比: 18.53%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

310.3500

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・排3 山積0.8/平積0.6m3	47.55%		バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・排3 山積0.8/平積0.6m3		MTPC00128 MTPT00128
運転手(特殊)	33.92%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	18.53%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 D=2 押土無し F=3 5,000m3未満			B=1 オープンカット E=1 障害無し		

施工単価表

路体(築堤)盛土・埋戻
 施工幅員2.5m以上4.0m未満

SPKN2104004

単第 0 -0002号表

機械構成比: 17.82% 労務構成比: 74.37% 材料構成比: 7.81% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1 m3 当り 736.3600

代表機劣材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機劣材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>後方超小旋回バックホウ(クローラ型) 山積0.28m3(平積0.2) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	9.33%		バックホウ(クローラ型) [後方超小旋回型] 山積0.28m3(平積0.2m3)		KTPC00054 KTPT00054
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3~4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	8.49%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3~4t		KTPC00009 KTPT00009
運転手(特殊)	65.62%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	8.75%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	7.81%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 施工幅員2.5m以上4.0m未満					

施工単価表

法面整形

SPK21040024

単第 0 -0003号表

盛土部 法面締固め無し 現場制約無し

レキ質土,砂及び砂質土,粘性土

1

m2 当り

機械構成比: 13.80% 労務構成比:

73.63% 材料構成比: 12.57%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

390.2200

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	13.80%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
普通作業員	33.08%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	27.90%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	12.65%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	12.57%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 盛土部 C=2 現場制約無し E=1 -(全ての費用)			B=2 法面締固め無し D=2 レキ質土,砂及び砂質土,粘性土		

施工単価表

ダンプトラック運転
オンロード・ディーゼル・4 t 積級

単第 0 -0005号表

1 日 当り

名称・規格など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	36.00	L			
運転手(一般)	1.00	人			
ダンプトラック オンロード・ディーゼル 4t積級	1.16	供用日			
タイヤ損耗費 ダンプトラック 4 t (良)	1.16	供用日			
諸雑費	1	式			
単位当り	1	日			
A=2 C=36 E=1 G=0	オンロード・ディーゼル・4 t 積級 軽油消費量 (L / 日) 路面状況:良好 労務単価の夜間等割増率		B=1 D=1.16 F=1	運転労務数量 (人 / 日) 機械損料数量 (供用日 / 日)	

施工単価表

床掘り

SPK21040015

単第 0 -0006号表

土砂 上記以外(小規模)

1

m3 当り

機械構成比: 22.07%

労務構成比: 70.62%

材料構成比: 7.31%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,986.0000

代表機劣材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機劣材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	22.07%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
運転手(特殊)	38.15%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	32.47%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	7.31%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 E=1 -(全ての費用)			B=5 上記以外(小規模)		

施工単価表

機械投入(バックホウ)

SPK21040007

単第 0 -0008号表

土砂

小規模(標準)

1

m3 当り

機械構成比: 30.15% 労務構成比:

58.62%

材料構成比: 11.23%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

982.7000

代表機劣材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機劣材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3	30.15%		バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00062 MTPT00062
運転手(特殊)	58.62%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	11.23%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂			B=4 小規模(標準)		

施工単価表

ふとんかご
設置

SPK21040121

単第 0 -0011号表

階段式 高さ50cm×幅120cm

1

m 当り

機械構成比: 6.40% 労務構成比:

34.20%

材料構成比: 59.40%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

13,461.0000

代表機劣材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機劣材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックハウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.8/平積0.6m3	6.40%		バックハウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.8/平積0.6m3		MTPC00014 MTPT00014
普通作業員	19.16%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	5.84%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	5.17%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	4.03%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
割ぐり石 200~150mm	25.96%		詰石割栗石 150-200mm		TTPC00007 TTPT00007
角形じゃかごパネルタイプ GS-3,線径4.0(#8) 網目13cm,高さ50cm,幅120cm	24.96%		ふとんかご角形パネルタイプ GS-3線径4.0mm(#8)網目13cm,50cm×120cm		TTPC00036 TTPT00036
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	2.48%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

ふとんかご
設置(栗石流用)

階段式 高さ50cm×幅120cm

平成29年度 土地改良工事積算基準

単第 0 -0012号表

10 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.22	人			
特殊作業員	0.32	人			
普通作業員	1.2	人			
角形じゃかごパネルタイプ GS-3,線径4.0(#8) 網目13cm,高さ50cm,幅120cm	10	m			
不織布(ヤシ繊維系) 厚さ10.0mm	17	m2			
機-1_バックホウ運転 クローラ[標準]山積0.8m3 (平積0.6m3) 排出ガス対策型2次基準	1.8	時間			単第 0-0013号表
諸雑費	1	式			
合計	10	m			
単位当り	1	m			

木杭打込み（機械）

施工単価表

単第 0 -0016号表

頁0 -0033

100

本 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	3.13	人			1*3.13
普通作業員	6.26	人			2*3.13
木杭	100	本			
機-28_油圧ブレーキ運転 0.4m3対応,アタッチメントのみ	3.13	日			単第 0-0017号表 1*3.13
諸雑費	3	%			
合計	100	本			
単位当り	1	本			
A=690 木杭単価 (円/本)					

施工単価表

機-28_油圧ブレーカ運転
0.4m3対応,アタッチメントのみ

単第 0 -0017号表

1 日 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
運転手(特殊)	1.00	人			
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	40.00	L			
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.45m3(平積0.35) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	1.10	供用日			
<賃>油圧ブレーカ 0.4m3対応,アタッチメントのみ	1.10	供用日			
諸雑費	1	式			
単位当り	1	日			
A=1 0.4m3対応,アタッチメントのみ C=1 運転労務数量(人/日) E=1.1 機械賃料1数量(供用日/日)			B=1 クローラ型 山積0.45m3 平積0.35m3 D=40 燃料消費量(L/日) F=1.1 機械賃料2数量(供用日/日)		

施工単価表

ふとんかご

SPK21040121

単第 0 -0020号表

撤去

階段式 高さ50cm × 幅120cm

1

m 当り

機械構成比: 14.85% 労務構成比:

79.40%

材料構成比: 5.75%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

2,901.9000

代表機劣材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機劣材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.8/平積0.6m3	14.85%		バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.8/平積0.6m3		MTPC00014 MTPT00014
普通作業員	44.48%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	13.56%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	12.00%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	9.36%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	5.75%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 撤去 C=2 高さ50cm × 幅120cm			B=2 階段式		

施工単価表

掘削

SPK21040001

単第 0 -0021号表

土砂 上記以外(小規模)

標準以外

1

m3 当り

機械構成比: 23.01% 労務構成比:

69.05%

材料構成比: 7.94%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

2,337.8000

代表機劣材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機劣材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3	23.01%		小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3		MTPC00077 MTPT00077
運転手(特殊)	69.05%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	7.94%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 F=8 標準以外			B=5 上記以外(小規模)		

施工単価表

機械投入(バックホウ)

SPK21040007

単第 0 -0023号表

土砂

小規模(標準以外)

1

m3 当り

機械構成比: 23.01% 労務構成比:

69.05%

材料構成比: 7.94%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,594.7000

代表機劣材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機劣材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3	23.01%		小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3		MTPC00077 MTPT00077
運転手(特殊)	69.05%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	7.94%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂			B=5 小規模(標準以外)		

施工単価表

土砂等運搬

SPK21040002

単第 0 -0024号表

小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

DID区間無し 距離1.0km以下(0.3km超)

1

m3 当り

機械構成比: 19.75% 労務構成比:

70.85% 材料構成比: 9.40%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,418.7000

代表機劣材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機劣材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	19.75%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00016T1 MTPT00016T1
運転手(一般)	70.85%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	9.40%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 小規模 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) F=5 距離1.0km以下(0.3km超)			B=6 バックホウ山積0.13m3(平積0.1m3) D=1 DID区間無し		

施工単価表

積込(ルーズ)

SPK21040007

単第 0 -0026号表

土砂

小規模(標準以外)

1

m3 当り

機械構成比: 23.01%

労務構成比:

69.05%

材料構成比:

7.94%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

1,594.7000

代表機劣材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機劣材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3	23.01%		小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3		MTPC00077 MTPT00077
運転手(特殊)	69.05%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	7.94%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂			B=5 小規模(標準以外)		

施工単価表

砂利舗装工
敷均し幅2.5m以上

単第 0 -0034号表

100 m2 当り

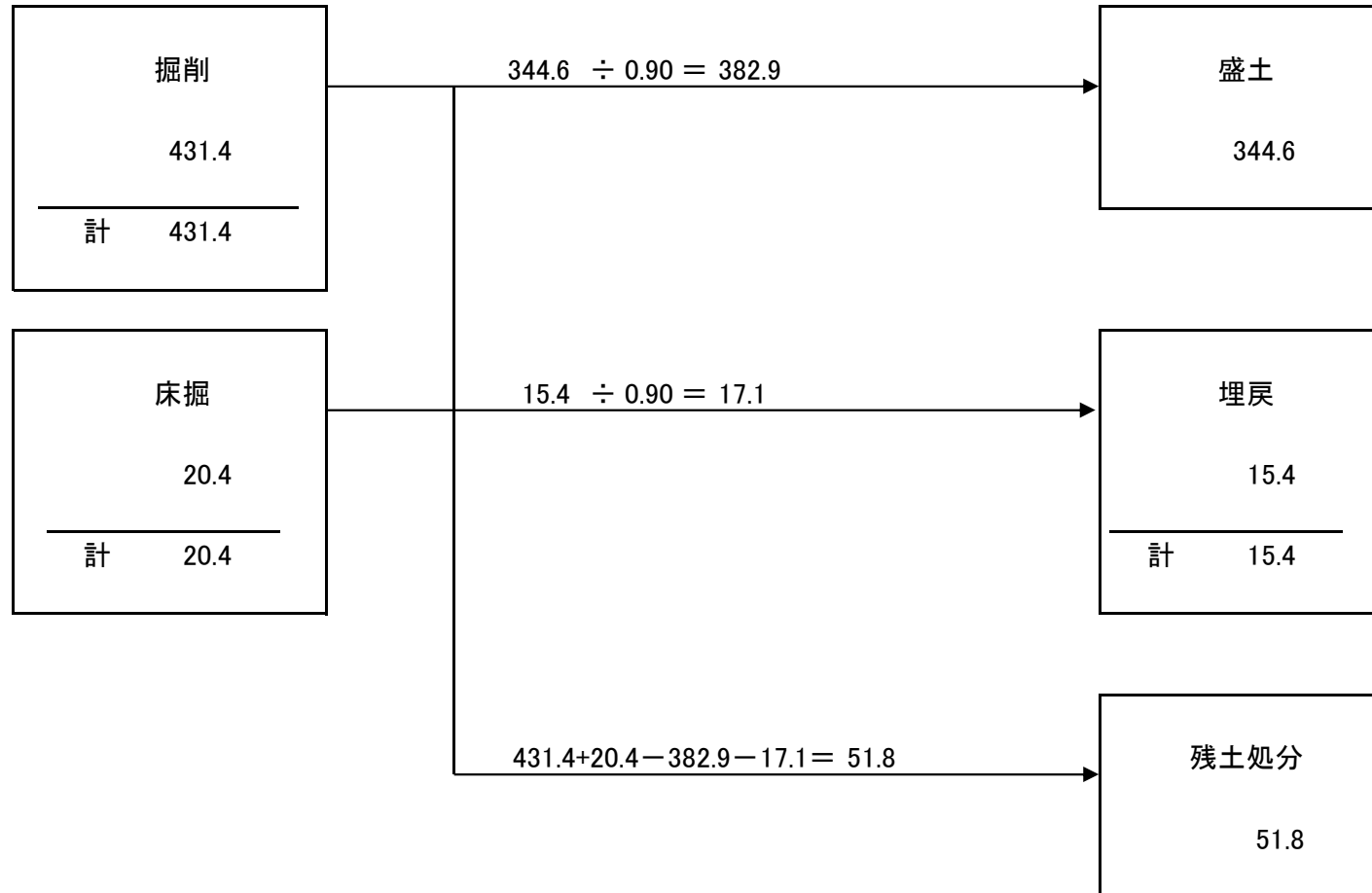
バックホウ敷均し 敷均し

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.22	人			
普通作業員	0.69	人			
再生クラッシャー 40~0mm	11.50	m3			
機-1_バックホウ運転 クローラ[標準]山積0.28m3 (平積0.2m3) 排出ガス対策型2次基準	1.90	時間			単第 0-0035号表
諸雑費	1	式			
合計	100	m2			
単位当り	1	m2			
A=3 敷均し幅2.5m以上 C=1 敷均し E=3 再生クラッシャー RC - 40 G=2 舗設材単価0円区分：なし I=1 小型車割増なし			B=3 D=1 F=10 H=0	バックホウ敷均し 舗装面仕上げ無し 敷砂利仕上がり厚さ(cm) 敷材単価(円)(G = 2の時)	

17/204 大森農地 数量総括表

工種	種別	細別	規格	数量	単位	備考
土工						
	掘削	土砂	BH0.80m3	431.4	m ³	
	盛土	砂質土		344.6	m ³	
	法面整形	盛土部		324.5	m ²	
	残土運搬	土砂	DT4t	51.8	m ³	
	建設発生土処分	土砂	受入費	51.8	m ³	
法面工						
	床掘	土砂		20.4	m ³	
	埋戻	砂質土		15.4	m ³	
	張芝			341.0	m ²	
	ふとんかご	栗石新材	500×1200×2000	2.0	m	
		栗石流用	500×1200×2000	68.0	m	大具水路から54m分の栗石流用
	止杭		松丸太 φ9cm- L=1.5m	34	本	
	一本胴木		H=3.0m	25.0	m	
畦畔復旧工						
	畦畔			23.3	m	
構造物撤去工						
	ふとんかご撤去		1.20×0.50×2.00	14.0	m	
	現場発生品運搬	※水路で一括計上	15.9kg/本・2m/本	0.111	t	14.0×7.95÷1000
	現場発生品処理	スクラップ	H4	0.111	t	
仮設工						
	仮設道路	敷鉄板	W=3.0m	43.0	m	129.0m ²
				29	枚	
運搬費						
	仮設材運搬			23.26	t	復路(29枚分) 大具水路と供用

土量配分表



各種数量計算書

17/204 大森農地

種別 番号	距離	掘削						盛土			法面整形		
		断面	平均	数量	断面	平均	数量	断面	平均	数量	断面	平均	数量
SECT 0.0		1.3	—	—				0.9	—	—			
SECT 7.0	7.0	14.8	8.05	56.4				11.0	5.95	41.7			
SECT 13.0	6.0	17.7	16.25	97.5				14.6	12.80	76.8			
SECT 25.0	12.0	15.5	16.60	199.2				12.8	13.70	164.4			
SECT 34.0	9.0	1.9	8.70	78.3				0.9	6.85	61.7			
SECT 0.0											8.9	—	—
SECT 4.0	4.0										9.0	8.95	35.8
SECT 6.0	2.0										9.4	9.45	18.9
SECT 7.0	1.0										10.4	10.40	10.4
SECT 13.0	6.0										10.4	10.40	10.4
SECT 13.0	6.0										10.5	10.45	62.7
SECT 25.0	12.0										10.8	10.65	127.8
SECT 34.0	9.0										4.5	7.65	68.9
計	34.0			431.4						344.6			324.5

各種数量計算書

17/204 大森農地

種別 番号	距離	床掘			埋戻			張芝					
		断面	平均	数量	断面	平均	数量	断面	平均	数量	断面	平均	数量
SECT 0.0		0.6	—	—	0.5	—	—						
SECT 7.0	7.0	0.6	0.60	4.2	0.4	0.45	3.2						
SECT 13.0	6.0	0.6	0.60	3.6	0.5	0.45	2.7						
SECT 25.0	12.0	0.6	0.60	7.2	0.4	0.45	5.4						
SECT 34.0	9.0	0.6	0.60	5.4	0.5	0.45	4.1						
SECT 0.0								9.5	—	—			
SECT 4.0	4.0							9.6	9.55	38.2			
SECT 6.0	2.0							10.0	10.00	20.0			
SECT 7.0	1.0							11.0	11.00	11.0			
SECT 13.0	6.0							11.1	11.05	66.3			
SECT 25.0	12.0							11.3	11.20	134.4			
SECT 34.0	9.0							4.5	7.90	71.1			
計	34.0			20.4			15.4			341.0			

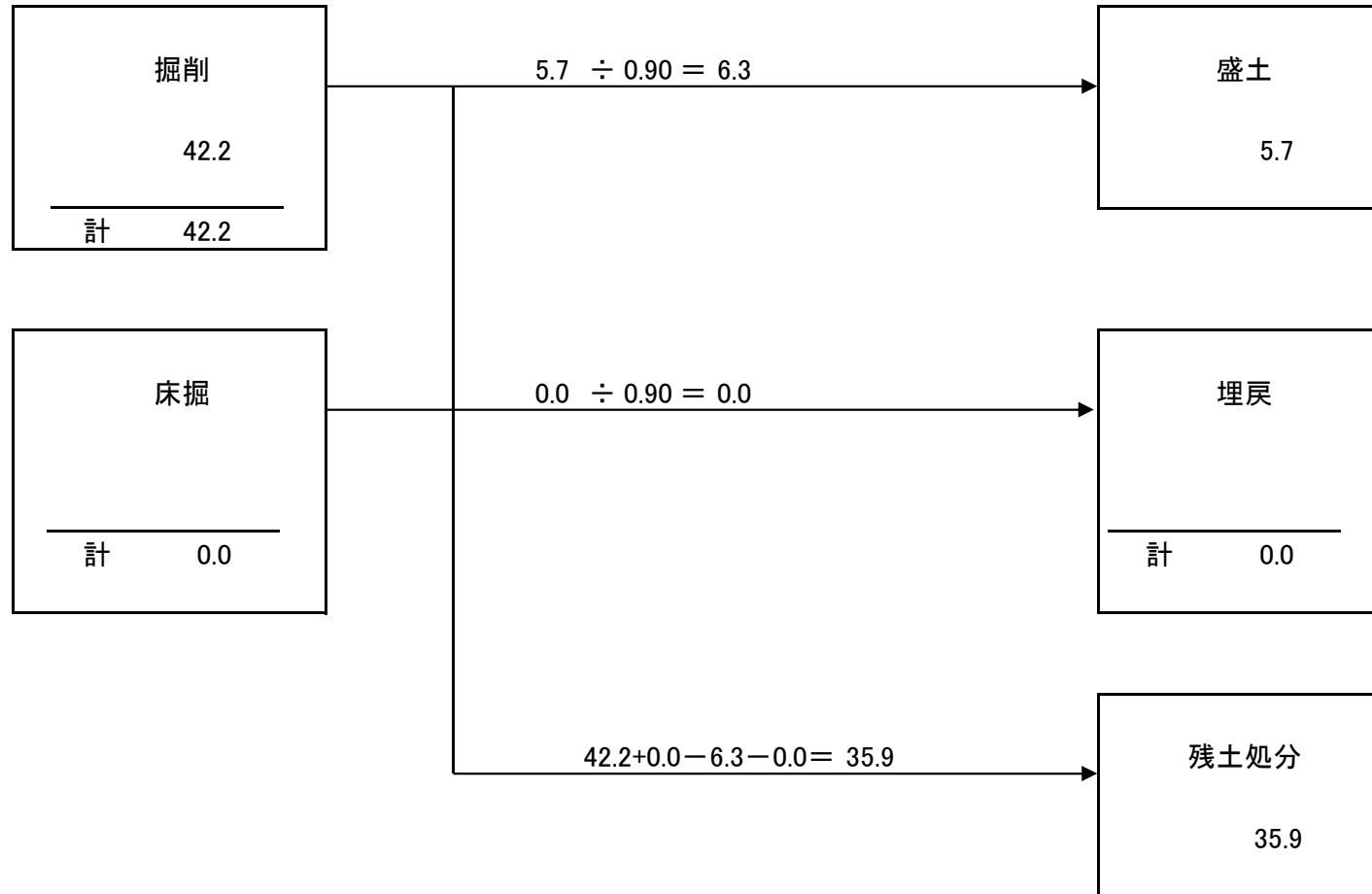
510/204 大具水路 数量総括表

工種	種別	細別	規格	数量	単位	備考
A箇所						
土工						
	掘削	土砂	BH0.13m3	42.2	m ³	
	盛土	砂質土	機械併用	5.7	m ³	
	法面整形	盛土部	L1+L2	34.3	m ²	L1=13.4+L2=20.9
	残土運搬	土砂	DT2t	35.9	m ³	
	建設発生土処分	土砂	受入費	35.9	m ³	
構造物撤去工						
	ふとんかご撤去		1.20×0.50×2.00	54.0	m	
	現場発生品運搬	※農地部+水路部	15.9kg/本・2m/本	0.540	t	$14.0 \times 7.95 \div 1000 + 54.0 \times 7.95 \div 1000$
	現場発生品処理	スクラップ	H4	0.429	t	
B箇所						
排土						
	排土		人力	0.7	m ³	
	積込		BH0.13m3	0.7	m ³	
	排土運搬		DT2t	0.7	m ³	
	建設発生土処分	土砂	受入費	0.7	m ³	
A・B箇所						
仮設工						
	仮設道路(敷鉄板)			62.9	m	
	敷鉄板設置・撤去		W=3.0m	188.7	m ²	
	敷鉄板賃料			42	枚	
	仮設道路(盛土)			6.3	m	
	表土掘削・埋戻			22.6	m ²	
	盛土		B=3.5m	10.7	m ³	
	購入土	ほぐし		14.3	m ³	$10.7 \div 0.9 \times 1.2$
	砂利舗装		RC-40 t=0.1	18.9	m ²	
	掘削	撤去	BH0.13m3	12.6	m ³	碎石舗装含む

510/204 大具水路 数量総括表

工種	種別	細別	規格	数量	単位	備考
	残土運搬	撤去	DT2t	12.6	m ³	
	建設発生土処分	撤去	受入費	12.6	m ³	
運搬費						
	仮設材運搬		往路	33.68	t	往路(42枚分) 復路(13枚分) 大森農地と供用
			復路	10.42	t	

土量配分表



土量配分表(仮設道路)

